

科 目 名

Web パブリッシング演習

Web Publishing

1年 後期 2単位 選択

吉 岡 大三郎

概 要

インターネットの爆発的普及に伴い、手軽で効率的な情報発信手段として近年、Web ページは個人、法人問わず世界中で広く利用され、世界共通の標準プラットフォームとして、情報の利用と供給が Web 上で行われている。また通信のブロードバンド化に伴い、Web 上のコンテンツも従来のテキスト情報から、画像、音声、動画などのマルチメディアコンテンツも広く普及してきている。本講義では、Web ページ作成に必要な HTML (Hyper Text Markup Language) 言語、レイアウト、デザインを記述するための CSS (Cascading Style Sheet)、マルチメディア技術とマルチメディアコンテンツの取り扱いおよび情報倫理など、情報発信に関わる技術の解説および演習を行う。

目 標

- ① Web、Web2.0、インターネットについて理解する。
- ② HTML タグ、CSS の構文を学習し、Web ページ作成技術の基礎事項を習得する。
- ③ 画像、音声、動画などのマルチメディア技術、およびそれらのコンテンツとしての取り扱い方について理解する。
- ④ 情報発信者としての情報倫理について理解する。

授業計画

テ ー マ	内 容
1 導入	本講義の授業内容と目標、評価のしくみについて説明する。
2 インターネットと Web	WWW とインターネットの普及の歴史について解説する。
3 情報流通のフラット化	情報発信の一形態としての Web ページ、ブログやオークションサイトなど、情報流通のフラット化について解説する。
4 Web2.0	Web2.0、パレートの法則、スモールワールドネットワークなど、成功サイトに見られる Web2.0 の科学的考察を解説する。
5 HTML の基礎	HTML 構文の基礎、ヘッダー情報の記述、コメント文、特殊文字の書き方
6 HTML タグの属性	タグに細かい指定を与えるための属性の利用方法について解説する。
7 ハイパーリンク作成、フレームの作成	ハイパーリンクの作成方法、フレームの作成方法について解説する。
8 中間発表	Web ページ作成の演習を行う。
9 圧縮技術とマルチメディアコンテンツ	圧縮技術と画像、音声、動画情報などのマルチメディアコンテンツについて解説する。
10 マルチメディアコンテンツの取り扱い	マルチメディアコンテンツの処理技術、利用方法について解説する。
11 CSS の基礎、CSS 構文のルールについて解説する。	CSS の利用方法について説明する。
12 クラスと ID	CSS で使われるクラスと ID について解説する。
13 演習	スタイルシートおよびマルチメディアコンテンツを利用した Web ページ作成を課題とした演習を行う。
14 情報倫理	著作権、肖像権、個人情報保護など情報発信者としての情報倫理について解説する。
15 定期試験	定期試験により、本講義の習熟度を評価する。

授業方法

プリントを配布し、演習室でパソコンを用いた演習を行う。
演習成果は毎時間レポートとして提出

評価方法

講義中の演習 (60点) と定期試験 (40点) の総合評価より、60点以上を合格とする。

教 材

参考書 : 「詳解 HTML & XHTML & CSS 辞典」大藤幹 著 秀和システム
: 「基礎 WEB 技術」松下温 監修 オーム社
: 「詳解 HTML & CSS & Java Script 辞典」大藤幹 著 秀和システム

科 目 名

Web パブリッシング演習 Web Publishing

1年 後期 2単位 選択

堀 部 典 子

概 要

インターネットが一般家庭にまで普及された現在では、さまざまな情報の収集や公開、サービスの提供等を始めとするさまざまな目的で多くの企業や団体がホームページを活用している。本講義では、Webサイトのしくみと作成技術について学び、実際にホームページを作成する。また、ホームページを公開する際に考慮しなければならない情報モラルや著作権の問題について、サイトの利用規定を作成することによって学習する。

目 標

- 1) Web サイトのしくみを理解する
- 2) Web サイトの構築方法を理解する
- 3) ホームページを作成し、運用に関する技術を習得する

授業計画

テ ー マ	内 容
1) Web サイトの現状	現在、公開されているさまざまな Web サイトの現状について学ぶ
2) Web サイトのしくみ	インターネットと Web サーバの関係を理解し、Web サイトの内部構成、及びホームページの作成方法について学ぶ
3) ホームページの作成	ホームページを作成する。サイトの利用に関する文書を作成する
4) プレゼンテーション	作成したホームページ、及びサイトの利用についてのプレゼンテーションを行う

評価方法

出席及びレポートの結果で評価する

教 材

筆記用具、ノート、プリント